

遠距離介護を乗り切ろう！息子娘をアシストして介護離職ゼロへ！

CareMeets ～遠距離介護のケアミーツ～

ご家族はいつ来れますか？



忙しい日常に 突然やってくる“介護”



遠いから、すぐには行けない...

- 片道2時間以上かかる
- 日帰りができない
- 仕事や家庭を離れられない

そんな時のために



【介護をする人の生活を守る】

看護師・介護士目線の安心サービス

ケアミーツの 遠距離介護サポート

はい、お任せください！

母をお願いします！



横浜から 始めます！

機能 ①

相談窓口

よろずサポート



ご要望を伺うだけでなく、
専門家の立場から情報提供も

機能 ②

訪問ケア

よろずサポート



定期的な見守りで安心を

機能 ③

急病ケア

よろずサポート



急な付き添いにも対応

私たちは息子・娘さんの「家族愛」を応援します。

経営理念・目標

老親と離れて暮らす子世帯家族（息子娘）が、「自分の暮らし」と「介護」を両立できる社会を目指します。

『遠距離介護を乗り切ろう！』をスローガンに、遠距離介護を支援するサービスを提供いたします。

事業概要

①市場特性とターゲット

●市場特性

- ・介護離職者数 = 年間約10万人
- ・遠距離介護者数 = 約9万4千人
(別居介護の12.7%)
- ・企業の中核を担う働き盛りで介護に直面
- ・離転職や転居などのリスク
- ・介護離職ゼロ対策とのミスマッチ
(時短、残業抑制、半日有給休暇が無効)
- ・同居介護者とは悩みが異なる

●ターゲット

- ・遠距離介護のリスクを減らしたい息子娘
- 遠距離介護者の悩み
 - ・親の急病時に仕事に穴をあける
 - ・数日間の欠勤、仕事の予定が立てづらい
 - ・長距離帰省による体力的・経済的負担
- 解決策
 - ・同居介護とは視点を変えたアプローチ
 - ・帰省回数を減らしても安心できるサポート

②製品・サービスの概要

“それは、誰のためのサービスですか？” → “息子娘が自らを守るサービスです！”

介護帰省による長距離の往復は、肉体的・経済的に過酷であり、息子娘の暮らしへの影響は深刻です。

遠距離介護の特徴は、ひとたび親にアクシデントが起こると職場や家庭からの長期離脱がおきやすく、急激なリスクを伴うことです。そこが、日々の介護で疲弊する同居介護とは対照的な点です。

このようなリスクに備えるためには、既存のサービスとは視点を変えたアプローチが必要です。調査によると、遠距離介護者が求めるサービスの上位は、

1、急病時の対応 2、通院支援 3、定期的な安否確認 となっています。

家族以外の第3者が急病時の対応を行うには、日頃からの信頼関係が不可欠となります。

そのため、本事業の「よろずサポート」は会員制のシステムとし、相談窓口・訪問ケア・急病ケアの3つの機能をワンストップで提供する仕組みになっています。

③独自性・独創性・特長

遠距離介護に特化し、息子娘の介護におけるリスクヘッジを目的としたサービスは他にはありません。

離れて暮らす家族を支える、日本初、神奈川初のサポートシステムです。

今後の課題と対策

1. サービス品質の向上と均一化を目指します

スタッフの教育及び評価システムの充実、キャリアパスの導入などを行うことで、サービスを提供する当社スタッフの満足度向上を図ります。

2. 専門家（司法書士など）との連携によるサービス体制の充実を図ります

サービス利用者である息子娘に代わり、法的な手続き対応も可能とするために、専門家（司法書士など）と連携します。

CareMeets

代表 安並 ちえ子

<http://care-meets.com>

e-mail

contact@care-meets.com

〒224-0066 横浜市都筑区見花山1-30 見花山ビル3階